

新年賀詞交歓会



1月7日、西部総合公園体育館で約350人が出席して「新年賀詞交歓会」が開催されました。

開会前のアトラクションでは、山方大正琴クラブによる琴の演奏が行われ、正月らしい一年の幕開けとなりました。

交歓会では、叙勲を受章された方への記念品贈呈、市表彰条例に基づく自治功労者へ表彰状の贈呈、寄附寄贈をいただいた方への感謝状の贈呈を行いました。



▲山方大正琴クラブの皆さん



▲生け花（制作：掛札淑子さん）
（花材提供：常陸農業協同組合）



＜高校駅伝で大活躍！＞

12月に行われた全国高校駅伝で7区を走り、茨城県勢としては63年ぶりに区間1位を獲得した、水城高校3年の中島公平さん（市内在住）も出席しました。交歓会では「大学生となる今年は箱根駅伝出場を目指したい」と一年の抱負を述べました。

建物火災で一致団結

西野内地内で12月に発生した建物火災において、早期発見と初期消火を行った4人に表彰状を贈りました。

火災は午後2時ごろ発生し、火は薪置場などに燃え広がったものの、初期の消火活動により消防隊が到着した時にはほぼ鎮火状態でした。火は消火器を使っても消えなかったため、隣家の水道ホースを使用しての消火やバケツリレーが行われ、4人の協力により、延焼を防ぐことができました。



＜表彰された方々＞ *敬称略

大曾根 則彦、大曾根 文枝
木村 利行、大曾根 肇

福を呼ぶミニ門松作り

御前山竹細工伝習会の根本一行さん（宇留野）と五味渕堅守さん（茂木町）を講師に迎え、12月24日に寿大学「ミニ門松作り教室」を御前山文化伝習センターで開催しました。

門松作りの作業は、竹の節を見て向きを間違えないように切ったり、竹の筒にわらを均等に束ねたり、縄を7・5・3本に結んだり。思った以上に大変でしたが、力が必要な作業でも、みんなで協力しながら頑張りました。

立派な門松が一つひとつ出来上がるたびに、寿大学生18人がみんな笑顔になりました。

初めて作った松竹梅入りの縁起の良い「門松」。お正月の玄関で、幸せを運んでくれたことでしょう。



▲完成した門松を手にみんな笑顔

消防出初式

おおみや消防広場（辰ノ口地内）で、1月11日に約1,100人が参加して、消防出初式が行われました。

式では、点検や分列行進などの後、消防活動に尽力した皆さんに表彰状が贈呈されました。その後、消防団員による一斉放水が行われ、今年一年の防災に向けて決意を新たにしました。



下水道コンクール表彰

9月10日は下水道の日です。

それにちなみ、茨城県が毎年行っている「下水道促進週間コンクール」の表彰式が1月22日に開催され、市内の中学生2人が表彰されました。



◀山方中学校3年
大貫二千花さん
（絵画・ポスター部門）



◀美和中学校3年
河野遥香さん
（作文部門）

第5回お宝発見事業



今回のお宝発見事業は「常陸秋そば」のそば粉を使ったそば打ち体験でした。参加した29人の子どもたちは、塩田そばの会（宇留野秋良代表）から指導を受けて、生地をこねたり延ばしたり、悪戦苦闘しながら自分だけのそばを作り上げました。

仲間と協力して完成したそばに、子どもたちは満足げでした。

参加者の声

- ・こねるのは大変だったけど貴重な体験ができた
- ・細く切るのは難しかったけど自分で作ったそばはおいしかった

入館者200万人達成

やまがたすこやかランド三太の湯の入館者が、1月12日に200万人を達成しました。記念すべき入館者は、日立市の小泉敬子さん。市長から記念品を渡された小泉さんは大の温泉好きで、毎月3・4回は訪れ、ゆっくり一日過ごすのがここでの楽しみ方とのこと。

平成12年にオープンした三太の湯は、今年で開館15周年を迎えます。湯質はpH値9.7のアルカリ性単純温泉で、神経痛や関節痛、冷え性、疲労回復などに効果があります。地場産の食材を使ったおいしい料理と良質な温泉が堪能できる三太の湯に、ぜひお出かけください。



県統計功労者表彰式

1月21日、茨城県庁で平成26年度茨城県統計功労者表彰式が開催されました。式では、統計功労者の表彰や感謝状の贈呈のほか、叙勲・褒章受章者の紹介、統計グラフコンクール入賞者の表彰が行われました。

功労者表彰を受けたのは次の5人です。

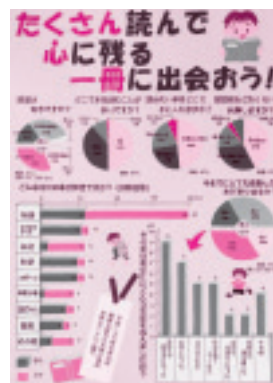
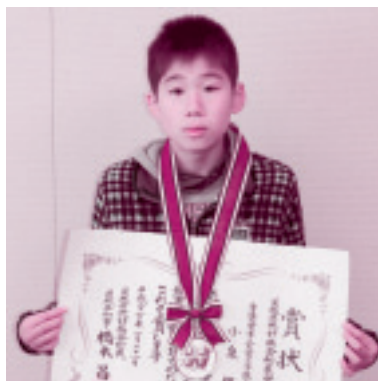
●茨城県統計協会総裁表彰

小野瀬 剛さん（盛金）
堀江 久夫さん（上小瀬）
長山 金蔵さん（国長）
小林 和郎さん（山方）

●総務大臣表彰

勝山 安次さん（泉）

また、大宮小学校5年の小泉輝さんが、統計グラフコンクール第3部門で全国佳作に入賞し表彰されました。



▲入賞した小泉さんと
作品「たくさん読んで心に残る一冊に出会おう！」

箏曲発表会



1月18日「祥絃会箏曲発表会」が、市文化センターで開催されました。

発表会では「若水」をはじめ、「さくらさくら」や映画の主題歌など親しみのある楽曲のほか、市の歌も披露され、出演者は日頃の練習の成果を十分に発揮しました。

また、尺八や美しい歌声との共演など趣向を凝らした演目が、琴の響きに花を添え、観客は日本伝統の音色に終始聴き入っている様子でした。

栽培講習会

J A常陸で、1月30日に「市道の駅農産物等出荷研究会」の栽培講習会が開催され、約50人の会員が参加しました。

講師に、農業改良普及センターや種苗会社の職員を招き、安全・安心な農産物の提供のための生産管理台帳の記帳や、目玉商品となるような新品種を中心に春野菜の栽培などの講習が行われ、大変有意義なものとなりました。今後も、道の駅への農産物等の安定的な出荷を目指して、講習会や研修会などの活動していきます。なお、当研究会への加入は随時受け付けています。



問い合わせ

J A常陸大宮地区営農経済センター営農販売課 ☎53-5130
商工観光課 道の駅整備推進室 ☎52-1111 (内線276)

文化財防火デー

1月26日は文化財防火デーです。

昭和24年1月26日、奈良県の法隆寺金堂の貴重な壁画が火災で失われました。これを機に、翌年文化財保護法が制定され、その日が、昭和30年から文化財防火デーと定められました。以降、毎年全国で文化財防火運動が展開されています。

市でも、教育委員会と消防本部が合同で市内30カ所の文化財所有・管理者を訪問し、消防設備の点検や防災指導を実施しました。国民共通の貴重な財産である文化財を火災等から守るため、今後も皆さんのご協力をよろしくお願いします。



▲点検を行う消防署職員

いっしょにまちづくり ～「西ノ内紙」による地域振興を研究中～

私は「地域課題の総合的探求プログラム」という授業で、地域振興の研究をしています。昨年、本美濃紙等がユネスコの無形文化遺産に登録されたことで和紙に興味を持ち、市の西ノ内紙に取り組むことにしました。



茨城大学人文学部
3年溝江若菜さん

まず、他の地域の和紙の事例や、伝統文化が抱える課題等から学びはじめました。また市で行われた生産者意見交換会へ参加したり、県教育庁文化課で話を聞いたりして、和紙の魅力や西ノ内紙の長所を発見することができました。さらに行政が伝統文化のため、積極的に活動していることも分かりました。

私たちは、今年の夏にまとめの発表をします。これからも学生ならではの発想で、西ノ内紙の可能性を模索し、盛り上げていく活動をしていきたいと思っています。

全国訪問おはなし隊in美和保育所

1月21日、たくさんの絵本を載せた「全国訪問おはなし隊」のキャラバンカーが、美和保育所にやってきました。子どもたちはキャラバンカーの絵本を自由に読んだり、読み聞かせを聞いたりして、楽しい時間を過ごしました。



▲紙芝居「ももたろう」にくぎ付けです



◀キャラバンカーの中で
お気に入りの本を探す
子どもたち

絵本との幸せな
ひととき



「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」は1999年にスタートし、全国47都道府県の幼稚園、保育所、小学校や図書館などを訪問しています。

子どもたちは絵本の読み聞かせをとおして、主人公の楽しい気持ちやうれしい気持ち、悲しい気持ちを感じ取ります。それが豊かな心を育むきっかけとなります。



第16回山方宿若あゆ駅伝大会



12月21日、山方体育協会（高村卓雄会長）主催の「第16回山方宿若あゆ駅伝大会」が、冬晴れの下、山方宿通り（山方総合支所前～ＪＲ山方宿駅の折り返しコース）で開催されました。低学年の部に９チーム、高学年の部に７チームが参加し、それぞれ６区間６kmと５区間10kmのコースでタスキをつなぎ、全員が完走しました。

この大会は年末の恒例行事となっていて、沿道には選手の家族はもとより商店街の皆さんも大勢駆けつけ、寒風の中、懸命に走る選手たちを応援していました。ゴール付近では暖かい豚汁のサービスもあり、この日はたくさんの人でにぎわいました。

《低学年の部 小学１～３年》

- 優勝 山方南小３年男子チーム
（後藤遙生、木村尚暉、桐原叶登、野上晴杜、川井拓真、鈴木雄翔）
- 準優勝 スピード☆スター３
（小野瀬向亮、鈴木龍生、箕口毬乃、菊池恋々菜、三次恋実、木村奈央）
- 第三位 ミラクルきっず
（増子和希、中島一哉、三次徠夢、藤田真愛、鈴木海輝、綿引南美可）



▲低学年の部優勝チーム

区間賞	１区	２区	３区	４区	５区	６区
女 子	高村 稜花	鈴木はるこ	箕口 毬乃	菊池恋々菜 藤田 真愛	三次 恋実	木村 奈央
男 子	後藤 遙生	中島 一哉	桐原 叶登	野上 晴杜	川井 拓真	鈴木 雄翔

《高学年の部 小学４～６年》

- 優勝 My Friends
（大森淳史、小野瀬光、小口翔、高村昂太、菊池輝明）
- 準優勝 目指せ銀河一
（吉澤遼、石井邦哉、吉村渚、片岡利希、水谷文哉）
- 第三位 ☆きぐっチーム☆
（増子滉太、猿田莉子、木村知世、木村綾花、バルザーブライアン）



▲高学年の部優勝チーム

区間賞	１区	２区	３区	４区	５区
女 子	小森あすか	猿田 莉子	木村 知世	菊池 心優	小宮 一姫
男 子	吉澤 遼	小野瀬 光	小口 翔	片岡 利希	菊池 輝明

第4回常陸大宮クロスカントリー大会 兼みんなで楽しくグリーンウォーキング

1月18日に「第4回常陸大宮クロスカントリー大会兼みんなで楽しくグリーンウォーキング」が、水戸グリーンカントリークラブ（照田コース）で開催されました。

県内外から約1,700人が参加し、ウォーキングやクロスカントリーの部で健脚を競い合いました。コースは、自然の地形を生かしたアップダウンの激しいゴルフ場内で、参加者たちは雄大な自然を楽しみながら自分のペースで完走していました。

また元オリンピック選手や箱根駅伝の出場選手などが、参加者と一緒にウォーキングをしたり走ったりして大会を盛り上げました。



《部門別の結果》

種 目	部 門	1 位	2 位	3 位
1000m	フリーラン	三次 智（常陸大宮市）	添田裕美子（水戸市）	青柳 昌美（常陸大宮市） 飯塚 俊太（大子町）
	小学男子（3年以下）	高橋 北斗（守谷市）	大和田 陸（笠間市）	掛札 康成（常陸大宮市）
	小学女子（3年以下）	木村 奈央（常陸大宮市）	大内 心愛（栃木県）	圓谷 仁渚（福島県）
2000m	小学男子（4年以上）	小玉 瑞葵（福島県）	圓谷 吏生（福島県）	西楨 駿祐（福島県）
	小学女子（4年以上）	高橋 実里（守谷市）	西楨 杏莉（福島県）	相原 侑紀（常陸大宮市）
	中学男子	鈴木 柊（福島県）	添田 陽斗（福島県）	木村 侑希（常陸大宮市）
	中学女子	井澤真美佳（福島県）	柏木 レナ（福島県）	渡部かれん（福島県）
4000m	中学男子	宮古 俊輝（栃木県）	西楨 優祐（福島県）	伊藤 明輝（栃木県）
	中学女子	北郷 美奈（福島県）	石井 沙耶（福島県）	吉田梨花子（福島県）
	高校男子	高田 太一（水戸市）	加藤 流佳（水戸市）	萩谷 駿太（常陸太田市）
	高校女子	小井戸 涼（水戸市）	佐藤みな実（東京都）	和田美々里（東京都）
	一般男子（18歳以上）	兼子 卓也（福島県）	塩澤 裕也（福島県）	市野沢 堯（鉾田市）
	一般女子（18歳以上）	若林 希（埼玉県）	中嶋 萌（常陸大宮市）	市野沢美幸（鉾田市）
	一般男子（40歳以上）	瀬戸 隆行（福島県）	宮古 輝（栃木県）	高橋 玄洋（常陸太田市）
6000m	一般女子（40歳以上）	瀬戸 妙子（福島県）	本城 幸子（高萩市）	海野久美子（水戸市）
	高校男子	鈴木 正樹（水戸市）	田崎 聖良（水戸市）	渡部 尚（福島県）
	高校女子	室田 知美（福島県）		
	一般男子（18歳以上）	佐貴 大寿（東京都）	河村 圭人（栃木県）	樽野 智英（埼玉県）
	一般女子（18歳以上）	平沢 典子（小美玉市）	細川 孝子（水戸市）	小林 仁美（水戸市）
	一般男子（40歳以上）	小林 貴裕（福島県）	八木沼和夫（福島県）	佐藤 健一（ひたちなか市）
	一般女子（40歳以上）	今野 祥子（常陸太田市）	大森 正子（高萩市）	関 栄子（常陸太田市）

《写真で見る大会の様子》



スポーツ大会結果

第11回常陸大宮市近郊中学校バスケットボール大会

開催日：12月25、26日
主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会場：西部総合公園体育館
参加チーム：男女各9チーム



▲大宮中VS那珂二中

【男子の部】

優勝 那珂市立第一中学校
準優勝 常陸大宮市立大宮中学校
第3位 常陸大宮市立第二中学校
敢闘賞 常陸太田市立瑞竜中学校

【女子の部】

優勝 那珂市立第四中学校
準優勝 那珂市立第三中学校
第3位 那珂市立第一中学校
敢闘賞 常陸太田市立峰山中学校

県スポーツ少年団大子・大宮ブロック交流駅伝競走大会

開催日：12月8日
主催：県スポーツ少年団
会場：県立大子広域公園
参加チーム：46チーム

【優勝チーム】

低学年女子 常陸大宮フェアリーズB
低学年男子 大子サッカーA
高学年女子 常陸大宮フェアリーズA
高学年男子 大宮サッカーA



常陸大宮フェアリーズ[高学年(左)低学年(右)]



▲大宮サッカー